

### 1 自己評価及び外部評価結果

**【事業所概要(事業所記入)】**

事業所番号	3290400161		
法人名	社会福祉法人神門福祉会		
事業所名	認知症対応型共同生活介護グループホームかんの里		
所在地	島根県出雲市神門町13番地5		
自己評価作成日	平成26年1月6日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaizokensaku.jp/32/index.php?action_kouhyou_detail_2013_022_kani=true&amp;ligvogyoCd=3290400161-00&amp;PrefCd=32&amp;VersionCd=">http://www.kaizokensaku.jp/32/index.php?action_kouhyou_detail_2013_022_kani=true&amp;ligvogyoCd=3290400161-00&amp;PrefCd=32&amp;VersionCd=</a>
----------	---

**【評価機関概要(評価機関記入)】**

評価機関名	有限会社 保健情報サービス		
所在地	鳥取県米子市宗像53番地46		
訪問調査日	平成26年1月15日		

**【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】**

かんの里は地域とともに歩む事業所を目指している。年々地域の方との交流が親密になり、散歩していると気軽に声をかけて下さったり、また、地域の方が散歩中に立ち寄ってくださることもある。地域行事への参加、年2回の行事(納涼祭、文化祭)、地元幼稚園、保育園、学童クラブとの交流、地域ボランティアの受け入れが定着した。日々の支援では食事作り、掃除、買い物等、利用者が一緒に行うこととし、昔からの手作りの加工食品(吊し柿、干し大根、味噌)作りも利用者の方に教わりながら行っている。地域との関係作りは平成24年度から地域密着型サービスの在り方として、「地域の個人と利用者個人のお付き合い」が重要であるとの考察のもと事業所の方針として実践を行っている。社会貢献としては、専門学校やその他の養成機関からの在宅サービス実習の受け入れや学生ボランティアの受け入れを積極的に行っている。同時に職員の普段の利用者への関わりを見つめ直す良い機会となっている。また、救急法研修を運営推進会議の地域代表の方や地域の役員さんの協力を得て地域の集会所

**【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】**

グループホームかんの里は法人の特別養護老人ホーム、小規模多機能型居宅介護事業所と併設して、出雲平野の神門地区に立地しており静かな環境である。施設長、管理者、職員は「尊厳」、「家庭的な雰囲気」、「安心」、「絆」の理念のもと、地域のつながりを大切にしながら地域の一員として溶け込んでいる。利用者も地域の行事に参加したり、地域の方も気軽に立ち寄っていただけるようになってきており、地域の方のボランティアも活発である。専門学校生や地域の子供を招いてのクリスマス会をされるなど交流も多い。職員は利用者の状態に合わせ寄り添い穏やかな支援を行っている。

**V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します**

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいの 3. 利用者の1/3くらいの 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				